PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-151162

(43)Date of publication of application: 27.06.1991

(51)Int.Cl.

B23K 3/06

B23K 35/14 H05K 3/34

(21)Application number : 01-289019

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22)Date of filing:

06.11.1989

(72)Inventor: SEKI HIROSHI

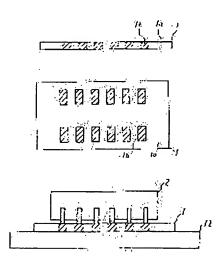
YOKOYAMA MUTSUI

(54) SOLDERING SHEET

(57)Abstract:

PURPOSE: To supply solder to fine pads and to easily carry out soldering with the fine pads in soldering chip parts by using an insulating sheet where solder in the desired shape and quantity is penetrated and exposed on the front and rear surfaces.

CONSTITUTION: The insulating sheet 1a where the solder pads 1b having specified size are provided at the specified positions thereof by being penetrated so as to be exposed on the front and rear surfaces of the sheet 1 is used as the soldering sheet 1 used for mounting the chip parts. This soldering sheet 1 is mounted on a substrate 12 and further, a packaging component 2 is positioned thereon and fixed temporarily by a jig, etc., and then, reflowed, by which the packaging component 2 and the substrate 12 are soldered together. Since each solder pad 1b on the soldering sheet 1 is separated in the insulating sheet 1a, the generation of the so-called solder bridge is prevented and soldering of the fine pads can be also carried out easily.



⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-151162

(a) Int. Cl. 3

識別記号 庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)6月27日

B 23 K 3/06 35/14 H 05 K 3/34 G 6919-4E D 7728-4E H 6736-5E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

会発明の名称

はんだ付シート

②特 願 平1-289019

20出 願 平1(1989)11月6日

饱発 明 者 関

博 司

兵庫県伊丹市瑞原4丁目1番地 三菱電機株式会社北伊丹

製作所内

70発明者 横山

睦 亥

広島県三次市東酒屋町306番地 三次電機株式会社内

⑪出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

砂代 理 人 弁理士 大岩 增雄 外2名

明 細 書

1. 発明の名称 はんだ付シート

2. 特許請求の範囲

絶験性を有したシート内にはんだがシートを 買通し、シートの表面と裏面に募呈するように 配置されたことを特徴とするはんだ付シート。

8. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

〔従来の技術〕

従来、チップ部品等のはんだ付実装においては、はんだの供給法として印刷法を用いられるととが多かつた。これを第7図、第8図に示す。この印刷法とはクリームはんだ山を 後搭 敬物である悉仮12等に、メタルマスク13等の開口(18a)を介してスキージ04を用いて印刷することによって供給するものである。第8図はクリームはんだが印刷された成終状態を示す。この印刷後

にかいてはチップ部品(図示せず) 等を印刷されたクリームはんだ邮に仮固定し、リフローすることによつてはんだ付けが行なわれる。

(発明が解決しようとする課題)

従来のチンプ部品のはんだ付けは以上のように構成されていたので、はんだ拉をクリームをんだだという形でメタルマスクの開口をきるに供給するため、はんだ拉しななくの開口を通過したののはなかままで、特に敬細というではんだがあったのはんだがあったのはんだがあった。

この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、所望の形状かよび最でもつてはんだを基板側に供給し、また、特に敬細パッドでのはんだ付を容易にすることを目的とする。

〔 課題を解決するための手段〕

この発明に係るはんだ付シートは、落板へのはんだ供給は所望のはんだ形状や量を有しはんだが所望の位置に配置された絶験性を育するはんだ付シートを基板に重ね合わせるようにしたものである。

(作用)

この発明におけるはんだ付シートは、はんだ 付シートによつて供給され、絶縁性を有したこのシート内に配置され、安長に尊呈したはんだ を介して実装部品と被搭載物のはんだ付けがな される。

また、絶談性シートに後着性を付加した場合にかいては、このはんだシートがその接着性により、はんだが被搭載物に仮固定されるとともに、実装部品にかいても仮固定された後、このシート内に配置され表展に縛呈したはんだを介して実装部品と被搭載物のはんだ付けがなされる。

(実施例)

以下、との発明の一実施例を図について説明

1 図第 8 図のように互いに独立しており、絶縁性シート (la)内で資通し、表面、裏面に部呈している。

次に、リフローすることによつて実装部品(3) と 破搭 収物のはんだ付が行なわれる。 この時、はんだ付シート(1) の各はんだパッド (1) か) は絶縁性 シート (1a)がはんだ溶験時に各はんだの隣接部 同士が呉まつてはんだ付けされてしまう。いわゆるはんだブリッジを防止することになる。 従つて破細パッドのはんだ付をも可能とする。

さらに、絶縁性シート (Ia)目体に接着性を有せしめた場合には、上述のほかに、はんだ付シート:11 の被搭載物上への仮固定や、さらにその

する。 第1 図第 3 図ははんだ付シートの一実施 例を示す図で、 第1 図ははんだ付シートの平面 図、 第3 図は第1 図の正面図である。

図にかいて、(1a)は絶縁性シートで、シート(1a)内の所定の位置に所定の大きさにシート(1a)の表裏に異望するようにはんだパッド(1b)が配置されて異望するようにはんだパッド(1b)が配置されて、はんだ付シート川が形成されている。第8図は基板等の段塔破物上にはんだ付シートが設定は、第6図はているのとは、第6図はでの平面図である。図にかいて、(2a)はリード等のはんだ付がを示す。第8図は足数部品間を消のはんだがシート上に仮固定した状態を示した正面図である。

以上の如く本実施例のはんだ付シート川は絶 緑性シート (ja)内に所定の位置、つまり、例え は実装部品(2)のはんだ付部 (8a)であるリードの ビッチと同位置にはんだが配置されたはんだパ ッド (1b)が形成され、各はんだパッド (1b)は第

上への実装部品はの仮固定が簡便に行なりことができるとともに位成ずれ防止ができる。 〔発明の効果〕

以上のようにこの発明によれば、このはんだ付シートを用いることによつて、微細パッドへのはんだ供給を可能にし、微細ピッチでのはんだ付を可能にし、また、接着性を有したはんだ付シートの場合には、部品の仮固定をも容易にし、位置すれを防止できる効果がある。

▲ 図面の簡単な説明

第1 図、第2 図はこの発明の一実施例であるはんだ付シートで、第1 図はその平面図、第3 図は正面図、第3 図はま1 図、第3 図のはんだ付シートを基板に仮固定した状態を示す正面図、第4 図第5 図の実装部品の平面図をよび側面図、第6 図ははんだシート上に第3 図の実装部品を仮固定した状態を示す正面図、第7 図、第6 図は従来のはんだ印削状態を示す正面図である。

図において、川ははんだ付シート、(18)は他

特閒平3-151162(3)

段性シート、 (1b)ははんだパッド、121は実装部品、 (2a)ははんだ付部を示す。

なか、図中、同一符号は同一、又は相当部分 を示す。

代埋人 大岩 增雄

